

# 田原公民館報

平成29年  
9月号



発行人 公益財団法人  
奈良市生涯学習財団  
田原公民館  
奈良市茗荷町1078-1  
TEL 81-0888  
発行責任者 泉森 由貴

## 「もし月がなかったら」

館長 泉森 由貴

夕立が大粒の水滴となってアスファルトを打ち付けます。直射日光で焼けた道から立ちこめる湯気。あのむせ返る空気。もう少し降り続いたら夜風が涼しくなるかもという期待感。傘もささず、頭にタオルを載せて小走りで家路につく人。夏にしか出会えない場面はいくつもあります。でもそんな季節ももうすぐ終わりです。今は蚊取り線香の匂いでさえ愛おしく感じています。



さて、今年も観月の9月を迎えます。なぜ中秋の名月を愛でるのは昨年の館報で触れましたが、この国では月に心を重ねて情緒的な風情を楽しんできた歴史があります。うさぎやススキ、水鏡に映る月。秋の浮世絵に月は欠かせないものであったようです。

先日とある場面で「もし月がなかったら」というタイトルのドキュメント映画を観ま

した。もし、月がなかったら人はどんな世界に住んでいるのか想像できますか。当然ながら日食も月食もありません。太陽と対比するものも存在しなくなります。引力による潮の満ち引きも無く、月光で闇を照らすこともできません。それどころか、春夏秋冬すらなくなってしまうのです。なぜなら、月はもともと小惑星で、隕石となつて地球に衝突し、その衝撃で地軸を傾かせ、宇宙に飛び散った破片が固まったものが今の球体となったとされているからです。24時間で自転している1日は6時間程度となり、地上にはいつも暴風が吹き荒れます。とても人が穏やかに暮らせる世界ではなくなるということです。

では、もし公民館がなかったら？先日、「おしゃべり会 in 田原公民館」でそんな質問を皆さんに投げかけてみました。交番や消防署のように安心や安全が守れなくなる心配はないでしょう。月のようになくても生きてはいけるものです。しかし、失ってしまう人と人との繋がりは決して小さいものではないはずです。公民館があったから得られたきっかけ、出会い、学び、仲間、そして生き甲斐。すべて人が人らしくあるために必要なものです。繋がりの場、学びの場、交流の場として縁の下で陰ながら支えていける力持ち。田原公民館はそんな存在でいつもあり続けたいと思っています。

## 家族で賑わった2日間！ ☆夏休み体験フェスタ

夏休みが後半にさしかかったお盆明けの8月18日、19日。田原やま里博物館、奈良市観光振興課、田原公民館の共催イベント「田原やま里博物館☆夏休み体験フェスタ」を田原ふる里ほっとステーションをメイン会場に行いました。博物館の館長さんが講師となつて各種ワークショップを実施し、お茶摘みのツアーや、ざりがに釣りツアーなどイベント会場を出発して田原各地へ向いた事業も実施しました。大雨の後でしたが、当日は人、人、人でごった返し。用意していた駐車場は満車となりました。来場者は2日間でのべ千人以上。流しそうめんをお腹いっぱい食べた小学生は木工の作品やステンドグラスを持って「また来年も来たいです」と大満足の様子でした。ご来場の皆さまありがとうございました。



賑わいをみせる各ブース



蕎麦の種をまく子どもたち



しかまろくんも大人気



ざりがにを釣り上げます

## おしゃべり会 in 田原公民館

「こーみんかん・ふれんず」

「こーみんかん・ふれんず」何か心地よい響き！っと思うのは私たち公民館職員だけでしょか。これは公民館の自主グループがグループの垣根を超えて交流する親睦会のことで、毎年開催しています。

今年は、趣向を変えて全長15mの流しそめんに挑戦しました。そうめんを茹で、錦糸卵やハム・トマトを皆で準備し、賑やかに竹を囲みました。流れるそうめんが涼やかで、歓声の上がる楽しいひと時でした。



和太鼓と共に歩んできた大西さん



15mの迫力の流しそめんです

後半は、会場を変え「田原太鼓・風雅」の大西駿貴さんに和太鼓と公民館について体験談をお話いただきました。小学生で出会った和太鼓に魅せられ、今やその演奏活動は生きがいとなっているそうです。今後は、ボランティア活動や後輩の育成に力を注ぎ人との「かけ橋」になっていきたいと熱く語ってくださいました。

最後に参加者33名が3つの班に分かれ、公民館と自分について語り合いました。活動を通し知り合いが増えた。元気になった。田原が大好きになった。もっと人と繋がりたい。などお話は尽きず、皆が共感できる和やかなおしゃべり会となりました。

「こーみんかん・ふれんず」の輪がもっともつと広がることを私たちは願っています。



取材：泉森 由貴  
写真：吹ノ戸由実子

## 茗荷町のギャラリーファブリル 安達泉さんが第5回目のゲストです。

台風が奈良市の真上を通り過ぎた翌日、茗荷町のギャラリーファブリルには涼しい風が吹き抜けていました。オーナーの安達泉さんを訪ねました。▼屋号のファブリルとはどういう意味ですか●中世の英語で「手仕事」という意味があります。上質の手仕事を紹介したいという思いから名付けました。▼その上質という言葉がぴったりの空間が広がっています。ここは素敵な建物ですね。●はい。私の30年来の知人で建築家の菅家克子さんにデザインを依頼しました。ここはもともと櫓の林でしたが、小高い丘の上という立地を活かして設計していただきました。▼ギャラリーとはどういうものですか●ここは貸しスペースではありません。上質な作家を選び、企画から広報までを作り手と一緒に組み立てて、お客様へと繋いでいくのがギャラリーの仕事です。作家と作品を知り、キャッチボールする。美術館や博物館の学芸員に相当するものなんです。▼お食事を提供されることもありますか●企画展の開催中は事前予約制で一汁三菜の家庭料理を提供しています。カフェは予約なしで利用できます。▼お料理教室をされていると聞きました●そうです。もう14年目に入ります。4つの教室を月に一回ずつ。生徒さんは17人になりました。料理教室で一番大切にしているのは再現性です。食材にこ

だわり過ぎてその材料でしか出来ないものを作っても意味がない。安全性には気を配りつつ日常的な家庭料理をやっています。▼では今のお仕事の原点は何ですか●出身は大阪です。芸大を卒業し、ふとした小さな新聞記事で画廊の仕事募集を見つけました。ご縁があってお仕事をさせてもらうことになり、色々なことを経験しました。忙しく大変でしたが、とてもやり甲斐のある現場でした。作家とのやりとり、本物との出会いが20代の私には刺激的なものでした。ギャラリーやお料理教室もそこでの経験がベースになっていると感じています。▼今後の展望を教えてください●今年に入ったくらいからAirbnbをやっています。簡易の民宿のようなものです。2泊以上の長期滞在をされる方にベッドと朝食を提供しています。外国のお客様が多いですね。▼直近の企画展は何ですか●9/27～10/7に古川章蔵さんの陶芸展があります。10月は迫田希久さんのスウェーデンの手仕事展。11月は奥村啓子さんの布の作品展を予定しています。▼最後に田原に好きな場所はありますか●緑があつてこの場所を見つけたとき、緑に囲まれた景色が好きになりました。でも、自然には得られるものと奪われるものがあると感じます。時どき街に出かけて音楽や映画、文楽、美術品にふれて感性を磨くことも大切だと思います。▼また公民館と連携事業もできたらいいですね。ありがとうございます。

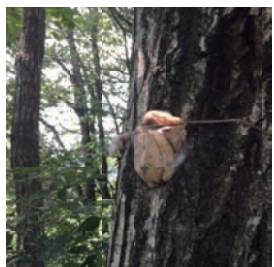


## 主催講座「親子なかよし昆虫体験」 とった！とった！カブトムシ

夏休みに入ったばかりの週末。親子で一緒に虫たちや自然に親しんでもらおうと企画した「親子なかよし昆虫体験」。講師は橿原市昆虫館の学芸員、久米さんです。参加したご家族の感想をどうぞ。

「なつかしき自然たち」母・村林 有紀子さん  
子供たちに田原の自然を見せたくて今回の講座に応募しました。暑い最中の開催で熱中症など心配しましたが、街中とは気温も違い、木陰も心地よく、楽しく過ごすごうことができました。また長い距離を歩きましたが、途中現れる小さな生き物たちの姿に疲れを感じることなく終えることができました。

「虫とり」娘・村林 璃音さん  
私が一番楽しかったのはカブトムシをとれたことです。お兄ちゃんがついて、私も欲しいと思つたらとれました。お兄ちゃんはオスで、私はメスです。家に帰って寝る前にお兄ちゃんとカブトムシに名前を付けました。カブトムシがとれたおかげで夏休みの毎日が楽しいです。



事前に仕掛けをしました



腐葉土の中から探します



家族みんな虫が好きです



元気なカブトムシをゲット

## 9月の公民館行事とその他のお知らせ

- 9日（土）第4回 TAWARAキッズ 9：30～11：30
- 13日（水）第7回 チャレンジ和太鼓 18：30～19：30
- 16日（土）第4回 田原ファン倶楽部 10：00～14：00
- 19日（火）公民館休館日（振替休館）
- 21日（木）第3回プチ田舎暮らし・田原-里芋作り-10：00～12：00
- 27日（水）第8回 チャレンジ和太鼓 18：30～19：30
- 29日（金）第4回 老春塾 13：30～15：30

## 『田原なんでも文化祭』 11月4日・5日開催決定！

恒例の田原なんでも文化祭に向けて、地域の皆様の作品作りがスタートされる頃となりました。今年も楽しみにしています。



## 女性のための森林ヨガ

日時：10月22日（日） 10：00～12：00  
内容：天満神社を会場に、森の中でするヨガ体験です。  
日頃の喧騒を忘れて五感で森を感じてみませんか？  
対象：成人女性12人 費用：500円（和紅茶と焼き菓子つき）  
講師：ヨガインストラクターの前田笑理さん  
〆切：10月11日（水）必着



## 食推うまいもの調理実習 「Good! モーニングごはん」

日 時：9月20日（水）9：45～13：00  
場 所：都祁保健センター  
持ち物：エプロン、三角巾、手拭きタオル、筆記用具  
参加費：1人500円（材料費）  
申込み：9月12日までに電話で都祁保健センターへ（tel：0743-82-0341）  
定 員：18人  
主催：奈良市食生活改善推進員 都祁グループ